

『チーム学校と社会に開かれたカリキュラム』

受講料:6,000円

受講定員:60人(定員に達し次第締切)

実施会場:甲南大学岡本キャンパス (神戸市東灘区岡本8丁目9-1)

講習概要:本講習では、学級経営実践上の課題、グローバル化社会に求められる日本の教師の資質・能力、学校現場のニーズの多い、

- ・社会に開かれたカリキュラムの意義。
- ・チーム学校と学級経営、生徒指導方法の工夫。
- ・問題解決的な学習・体験的な学習の実践方法。

各講習内容を設定した。

講習スケジュール(予定)

時 限	時 間	講 師	講 習 内 容
受付	8:30~9:00		
オリエンテーション	9:00~9:10		
1	9:10~10:30	加賀 裕郎 (同志社女子大学 教授)	社会に開かれた学校・学びとは何か——デューイとともに考える
2	10:45~12:05	柴 恭史 (桃山学院教育大学 講師)	教員が他組織と『連携』する意義
昼休み	12:05~12:50		
3	12:50~14:10	伊藤 朋子 (甲南大学文学部・教職教育センター 特任教授) ゲストスピーカー:石村 卓也(元京都教育大学 教授)	チームマネジメントと教職員の役割 ——組織的な取り組みのために
4	14:25~15:45	谷川 至孝 (京都女子大学 発達教育学部 教授)	チーム学校の意義と課題 ——学校プラットフォームの現実性
試験	16:00~16:50		